



Make Dreams Real

「夢をかたちに」

2008-2009 年度 RI テーマ

国際ロータリー会長 李東建

第 2640 地区ガバナー勝野 露観



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1545 回例会 20 年 9 月 29 日(月)

12:30~ 於:海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ゲスト紹介 米山奨学生 呉 育羅 様
4. 出席報告
会員総数 68 名 出席者数 48 名 出席免除会員 1 名
出席率 71.64% 前回修正出席率 74.63%

5. 会長スピーチ 会長 宮田貞三君

皆様 こんにちは。

ゲストの米山奨学生の呉育羅様ようこそお出で下さいました。呉さんは、1 年間の奨学期間が終了しました。御苦労様でした。後ほど、呉さんにお別れのスピーチをお願いします。そしてサティフィケートの米山奨学生の終了書が届いています。カウンセラーの上芝様には感謝状が届いています。後ほどお二人にお渡しします。



大型台風が近づいています。心配です。日本に近づかず、被害が出ない事を祈っています。

9 月は新世代のための月間となっています。以前は、若い世代については青少年 Youth という言葉で慣れ親しんでいましたが、1995 年からは、Youth に変わって、New generation 新世代という言葉が使われるようになりました。どうして青少年ではなく、新世代という言葉に変わったのでしょうか。

理由は、青少年よりさらに範囲を広く、乳幼児、子供、そして子供を育てる家族にも奉仕の対象にしていると考えられます。近年の RI のテーマも子供達の問題に重点を置いています。今年も RI のテーマは「子供達の夢を現実にしよう」です。

しかし今、日本で子供達の悲惨な出来事が毎日のように起こっています。飢餓、保健、衛生、識字率の向上と、外国に奉仕の目が向いていますが、日本の子供達と家族の心を豊かにするにはどうするか、日本の新世代問題についても真剣に取り組まなければならない

と思います。

彰化東南 RC の 10 月 18 日~22 日の来日について、お手元に姉妹クラブ提携案を、国際奉仕委員会でいただきました。来日前に提携案を台湾に送って打ち合わせしていきたいと思っています。そして、友好ゴルフや交流会の予定も入っております。大変お忙しい時と思いますが、皆様のご協力お願い申し上げます。

今日は、田中丈二さん、広報雑誌委員長会議 金川さん、青少年ライラ委員長会議の卓話お願いしています。よろしくお祈りします。

6. 幹事報告 幹事 山田耕造君

○例会臨時変更のお知らせ

有田 2000RC 10 月 15 日(水)→10 月 15 日(水)
18:30~ ピーコック(通常例会)
トークランドボウル スポーツ例会
(ボーリング)

和歌山東南 RC 10 月 15 日(水)→10 月 15 日(水)
18:30~ ルミエール華月殿
(ガバナー公式訪問)

和歌山南 RC 10 月 17 日(金)→10 月 16 日(木)
18:30~ アバローム紀の国
(ガバナー公式訪問)

岩出 RC 10 月 30 日(木)→10 月 26 日(日)
ロータリーファミリー例会 家族旅行
(神戸方面)

○休会のお知らせ

有田 2000RC 10 月 8 日(水)
岩出 RC 10 月 23 日(木)
和歌山東南 RC 10 月 29 日(水)

7. 委員会報告

○清掃活動のお願い 社会奉仕委員長 中村文雄君
10 月 25 日(土)に道路清掃活動を実施しますので、社会奉仕委員及び役員の皆様をはじめ、多くの会員のご協力をお願いします。

○ポールハリスフェロー 表彰 木地義和君
○米山奨学生カウンセラー感謝状 上芝良造君

9 月は新世代のための月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②好意と友情を深められるか
- ③みんなに公平か
- ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長:宮田 貞三 幹事:山田 耕造 SAA:阪口 洋一

<http://www.kainaneast-rc.jp> E-mail: info@kainaneast-rc.jp

8. ゲストスピーチ

米山奨学生 呉 育羅 様



皆様、こんにちは。大阪府立大学、中国から参りました呉 育羅と申します。私は 2007 年 4 月に米山の奨学生として選ばれて、それから海南東ロータリークラブのお世話になっております。

米山奨学金を得ることにより、この一年間半自分が経済的な負担なしで、

お昼学校に行き、ひたすら研究に没頭し、夜家に直接に帰って、息子の面倒を見るという育児と勉強の両立の生活を楽しく過ごすことができました。皆様のおかげで、今たいへん幸せな留学生生活を過ごすことができます。本当に有難うございます。しかし、今日言いたいのはこれだけじゃないです。私は一年間 12 回ここでみんな様とのコミュニケーションことにより、感じたこと、思ったことをみんな様に伝えたいです。

初めて来たとき、みんな様の名札を見て、びっくりしました。えらい人ばかりでした。偉ければ、えらいほうと仕事が忙しいはずですが。カウンセラーの上芝先生に何回も聞きました。お仕事忙しいですか? 「忙しいですよ」といつも同じの答えでした。だんだんみんな様はお忙しいと分かりました。何故みんな様ロータリアンになって、自分のお金と時間を削ってここに来るのでしょうかととても不思議に思いました。

海南駅から、海南商工会議所までわずかの距離ですが、上芝先生や、山名先生や最初いつも車で海南駅まで向かいに来ていただきました。そして、体の調子、赤ちゃんの調子、研究の調子など親切に聞いていただきました。大変感動しました。後は妊婦には歩いたほうがいいという理由でやめてもらいましたが、駅に行くときにほかの先生方々に見られたら、いつも駅まで送りましょうかと聞かれます。ニコニコ袋は海南東ロータリークラブで一番特徴のものだと思います。お誕生日祝い、御結婚記念日祝い、お疲れ様などなど。私が言ったことはとても小さいことかもしれませんが、真、善、美をみんな様から見えます。

今年、ミャンマーサイクロン、中国四川大地震、海南東クラブのみんな様全部お金を寄付しました。その中、いっぱい先生が外の募金箱に何回もお金を寄付しましたと聞きました。この一年間、私本当に身をもって、ロータリーの人々の奉仕精神を感じました。

卒業まではあと少しです。育児と勉学を両立させながら論文を頑張るつもりです。卒業後は帰国して大学に就職し、研究者として、基礎医学の研究をさらに続け、そして専攻分野に関する知識や経験を、自国の後輩たちに伝える以外に人のために自分が何かをできるかという考えさせる環境を作りたいと思います。そして、今までお世話になった多くの日本人のことを自国に人に紹介した上で、今後も日本の素晴らしい歴史文化を中国に伝えることも大変楽しみにしています。

9. 会員卓話

○地区雑誌広報委員長会議報告

田中丈士君

去る 7 月 19 日泉大津市のうお健ビルにおきましてクラブ雑誌広報委員長会議が有り出席してまいりました。地区の雑誌広報委員長は有田ロータリークラブの川村さんという方で約 40 分のスピーチでした。



まず広報とは何にするかですが、ロータリーの場合は金をかけずに広く一般にロータリークラブそのものを知ってもらう事が第一の債務であると云われましてゆえに重要な部門でもあると言っておられました。広報にはロータリアンの債務、クラブの責務があります。川村委員長は手続要覧の何頁を読んでほしいと云う事が多くいわれまして、ロータリアンの債務では手続要覧の 22 頁にロータリアンはロータリーの発展と奉仕活動を改善、拡張する為にロータリーとは何か、ロータリーとは何をしているのかについて自ら他の人々に知らせ地域社会におけるクラブの存在感を一層きわ立たせる力となる様要請されているとあります。日本ではロータリークラブとは何をしている集まりかを知らない人が複数で、知っている人は約 15%位といわれております。オーストラリアでは約 80%近い人がロータリークラブの活動を知っているといわれております。我々もロータリークラブとは何をしている集まりであることを一般に知ってもらうべく考えていかなければならないと川村委員長の話であります。又、ロータリークラブの債務については同じく手続要覧では

- 1 報道機関との建設的な関係を維持する
- 2 成功を収めた奉仕プロジェクトや活動を報道機関を通じて広報する
- 3 ロータリーの意図と業績を地域社会に広める
- 4 ロータリーの意図と業績を家族、友人、知人に知らせロータリアンに勧める

以上の様に手続要覧 23 頁に記されてあります。広報についてはマスコミ関係の人がメンバーに入っていると良いのではないかと云われておりました。我々の IT 関係では寺下君が活躍してくれている様に部門においてはプロの方が担当していただくクラブとしてそれぞれの部門で発展していくのではないかと思います。RI から広報補助金が地区の方へ約 1 万ドルくれる様であります。1 万ドルにプラス、一クラブ分担金 12,000 円で持って、今期は次の様な広報をして行く様であります。

- 1 「産経新聞」に毎週一回シリーズで 3 ヶ月 12 回記事の掲載をする
- 2 ラジオ放送は「OBC」で放送する
- 3 ホームページは「産経関西」に記事を掲載する
- 4 掲載記事は冊子にして会員に配布して会員募集に活用していただく、但し冊子については一冊 100 円で買っていただく

広報については以上であります。

つづきまして雑誌であります。「ロータリーの友」はまずロータリアンのロータリーを知るには最も良い月刊誌であります。「ロータリーの友」は日本におけるロータリーの機関誌でもあります。

1953年1月に一月号が創刊されて現在にいたっております。我々ロータリーを知るには「ロータリーの友」を最低毎号読んでいただきたいと云われておりました。又「ロータリーの友」の記載については、先般の委員長会議で質問者が一人有りまして「ロータリーの友」の事務局に原稿を送ってもなかなか取り上げてくれないが取り上げてもらうにはどうしたら良いか教えてほしいと云う質問でしたが、雑誌委員長の答えは根気良く数多く出せば取り上げてくれるのではないかと思うと云うあたりまえの答えで有りました。投稿者が多く提出してもなかなか取り上げてくれない様であります。当クラブで「ロータリーの友」に原稿を出そうと云う方がありましたら提出していただきたいと思ひます。

ヒントは

- 1 全国の人が読むと云う事を意識して原稿を書く事
- 2 読者が興味を持ち役に立つ様な事を書く事
- 3 新鮮なネタを提供する事

以上の様な事を頭に入れて書いていただければと思ひます。今年度9月号には前年度二組のガバナー補佐をされました有田ロータリークラブの井脇雅和氏が「言いたい、聞きたい」の中に「ゲストとビジター」と題して記載されております。さて現在の「ロータリーの友」の発行部数であります。2007年～2008年度の1ヶ年の月平均発行部数は104,336部で、年間にしますと約125万部になります。購買料収入は月平均20,867,200円そして広告料収入月平均2,169,950円となっております。年間売上げ購買、広告合わせて約2億7600万円と云う数字になります。月刊誌としてはりっぱなものであると思ひます。今期当クラブに送られて来ます。「ロータリーの友」は本部より会員数買ってほしいと云う事で現在67冊を一冊210円で買っております。7月号は7月末現在で30冊はメンバーの方々を持ち帰っていただいておりますが37冊残っております。8月号は8月末現在で40冊残っております。9月号今日現在で28冊残っております。私もさきほど申し上げた様にロータリークラブそのものを一般に知ってもらうには「ロータリーの友」がまず早道と思ひまして残りました。「ロータリーの友」を7月号から海南駅に5冊おきました所、10日ほどして見に行きますと1冊になっておりました。一般の人にも興味を持って読んでくれる人が有る事がわかり、それから7月号、8月号、20冊、9月号は10冊現在海南駅へ持って行ってあります。あくまでも残ったの事ですが今期つづけてまいりたいと思ひます。

ガバナー月信についてですが、会長、幹事、及び各理事はガバナー月信を是非読んでほしいと云う事があります。ガバナーは毎月心をこめて書いておりクラブのリーダーたる方々には読んでいただきたいとの事があります。

○クラブ青少年ライラ委員長会議報告 金川龍一君

9月13日にお健ビルで開催されました地区青少年ライラ委員長会議に代理で出席しました。

【ガバナー挨拶】

本日、欠席者が多いのは会長の責任である。トップリーダーはしっかり組織を把握すべきだ。青少年の育成は大事だ。今日のように善悪の区別のつかない子供をつくったのは我々の責任だ。

【地区青少年ライラ委員長挨拶】

- ・アンケート結果報告
- ・来年5月2日の地区ライラ開催にむけて頑張っていきたい。

テーマは、「クラブでの青少年、新世代育成のための事業をどのようにすすめるか」

〔IM2組の討論結果〕

- ・青少年に歴史を教え、地域に誇りをもってもらふことが我々の使命だ。
- ・ローターアクトを増強する
- ・スポーツ、ボランティア活動で優秀な学生をクラブで表彰する。

10. 閉会点鐘

次回例会

第1546回例会 平成20年10月6日(月)

18:30～ 海南商工会議所 4F

「お誕生・ご結婚祝い」



ニコニコ・BOX

新垣 勝君

社会福祉会館の周辺の清掃、赤い羽根募金ご協力お願い致します。

魚谷幸司君

イースト会ゴルフコンペ途中リタイアしました。ご迷惑をおかけしました。

宮田貞三君

花田さんにカヌーに乗せていただきました。カヌーを漕いだ為、五十肩が治りました。おかげでゑびす会のイサギ釣り大漁でした。田中さん、木地さん、運転有難うございました。

山名正一君

IM2組、9クラブのガバナー公式訪問、無事終えることが出来ました。今後何かと多忙ですが、頑張ります。

阪口洋一君

23日、アウトドアクラブの例会でカヌーを楽しみました。花田さん、林さん、宮田(貞)さんお世話になりました。先日のRCイーストコンペで、団体優勝に貢献できました。

柳生享男君

ゑびす会参加、御世話になりました。昨日はゑびす会の皆さん御苦勞様でした。本日報告です。

木地義和君

田中丈士君

塩崎博司君	ゑびす会、釣大会出席できませんで、お世話をかけました。
辻 秀輝君	3人目の孫生まれました。
新品会	剰余金を入れます。



ポリオ撲滅に向けて カナダ政府が大きな支援

カナダ政府が、アフリカのサハラ砂漠以南におけるポリオ撲滅活動に向けて3千万カナダドル(2,800万米ドル相当)を寄付することを発表しました。今回の寄付は、去る6月にアフガニスタンにおけるポリオ撲滅に同国から贈られた6千万カナダドル(5,600万米ドル)に続くものです。



「カナダからの寄付は、サハラ砂漠以南のアフリカとアフガニスタンの何百万という子供たちをポリオから守るでしょう」「わが国と国際ロータリー、そして世界保健機関およびユニセフとの画期的なパートナーシップは、麻痺障害をもたらすこの病の撲滅を、実現へと近づけるものとなると信じています」カナダからのこの寄付は、サハラ砂漠以南のアフリカにおける全国予防接種運動の発足を支援するものです。また、このうち少なくとも1,500万カナダドル(1,390万米ドル)が、ナイジェリアでのポリオの監視(サーベイランス)活動や医療スタッフの研修に充てられます。世界保健機関(WHO)によると、ナイジェリアでのポリオ撲滅活動は正念場を迎えており、今回の財政的支援はこれを大きく後押しするものとなります。ナイジェリア北部でのポリオの発生によってサハラ砂漠以南のアフリカが感染の危険にさらされており、ポリオウィルスの拡大を防ぐには、これまで以上に積極的な予防接種活動を行っていくことが極めて重要となります。アフガニスタンでは、カナダ政府からの援助によって、5歳未満の子供700万人を対象にポリオの予防接種が行われています。この取り組みでは、アフガニスタンとパキスタンで一斉に予防接種が実施できるよう、遊牧民の移動ルートの特定や主要な越境ポイントにおける予防接種会場の設置なども行っています。現在までに、カナダから世界ポリオ撲滅推進計画に寄せられた寄付額は3億3,100万カナダドル(3億800万米ドル相当)近くに上り、寄付国の上位5位内に入っています。「カナダは、ポリオを世界から完全になくす闘いを率先して支援してきました」と述べるのは、ウィルフリッド・ウィルキンソン元RI会長です。「カナダにおけるロータリーのポリオ撲滅提唱委員長として、カナダ政府の寛大な支援に心から拍手を

送ります。カナダからの寄付は、世界に残された4カ国のポリオ常在国のうちの2国であるナイジェリアとアフガニスタンでの撲滅活動に大きな効果をもたらすでしょう」

インドの大洪水で数百万人が被災

ラジェンドラ・サブール元会長は、8月の大洪水による被害状況を調査するため、インド、ビハールのサハルサ地区を訪れました。8月、激しいモンスーンによる豪雨のため、ネパール南部でダムが破壊され、インド最貧の州、ビハールに流れるコシ川の土手から水があふれ出し、50年ぶりの記録的な大洪水が発生しました。何百万人もの人々が家を失い、インド北東の何百もの村が水の中に沈みました。訪問中、サブール元会長は、インド第3080地区のランジット・ブハティア元ガバナーとともに、第3250地区のラル・バハドゥール・シン地区ガバナーと会い、被災地域とロータリーの対応状況を視察しました。

全国の地区から救援物資を乗せたトラックが駆けつけています。第3131地区と第3140地区は既に、薬、食糧、衣服、毛布をたくさん積んだトラックを送っています。また、医療を提供



するために第3100地区から医師2名が派遣されました。洪水の大被害を受けたビハールに戻るのには現在も危険な状態のため、家を失った120万人のおよそ半数は、政府や救援団体のキャンプにとどまっています。カル Катター-マハナガー・ロータリークラブは、4人一世帯の家族にそれぞれシェルター用の救援物資、帰郷援助品が入った3,500箱を送る予定です。箱には、屋根用防水シート2枚、石油コンロ1式、料理器具、塩素錠剤500錠、歯磨き粉、蚊帳、その他の消耗品が入っています。ボランティアのロータリアンが、キャンプ難民、ならびに沼地と化した村落の奥深くで身動きが取れなくなっている家族に援助品やほかの救援物資を届けるため、ビハール入りしました。

洪水地帯で人々が最も必要としているのは、基本的な医療で水が引くにつれ、大勢が密集し不衛生な状態にある難民キャンプの状況が、水や空気を伝った感染症の発生につながることを懸念しています。また、インドのロータリー地区が、難民キャンプで予防治療をするために訪れる予定のボランティア医師のために宿泊施設を整えているとも伝えています。サブール元会長は、洪水の被害を受けた人々の精神力と決断力に心を動かされました。「人々の力と強さを実感し、大きく心を打たれました」「ロータリーの思いやりの心と実行力が被災者の苦しみを和らげています」とサブール元会長。「誠実な目的意識が、称賛とか名誉とかとは到底比べようのない満足感をもたらすのだと実感しています」